

会社概要

社名	埼玉産業開発株式会社
設立	昭和34年12月11日
創業	昭和36年2月28日
代表者	代表取締役社長 越智 康喜
資本金	2,000万円
本社所在地	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋二丁目2番1号
代表電話番号	03-3265-7933
FAX	03-3261-7313

役員

代表取締役会長	越智 良幸
代表取締役社長	越智 康喜
常務取締役	安西 秀樹
取締役	林 哲夫
監査役	大木 善弘

事業所一覧

営業 〒369-1245 埼玉県深谷市荒川 35 番地

TEL 048 (584) 7552 (代表)

FAX 048 (584) 0100

熊谷工場 〒102-0072 埼玉県熊谷市大麻生 1236 番地

TEL 048 (532) 3222 (代表)

FAX 048 (532) 8412

大麻生給油所 〒102-0072 埼玉県熊谷市大麻生 1179 番地

TEL 048 (531) 0146

FAX 048 (531) 0146

営業品目

- 1 砂利、砂、碎石類の生産及び販売
- 2 ガラス、土石材類の輸入及び販売
- 3 セメント販売並びに生コンクリート、セメント二次製品の製造及び販売
- 4 建設用機械類のリース並びに補修
- 5 土木、建築、舗装並びに建築内装工事の請負
- 6 日用雑貨品の輸出入及び販売
- 7 石油製品並びに自動車用品の販売
- 8 産業廃棄物の収集、運搬
- 9 前各号に付帯関連する一切の業務

会社沿革

昭和 34 年 12 月	東京都千代田区丸ノ内 1 丁目 6 番地（海上ビル内）に資本金 1 千万円をもって埼玉産業開発株式会社を設立。
昭和 36 年 2 月	埼玉県熊谷市大字大麻生字下大境の荒川筋に月産 5 万トンの熊谷工場を建設。 荒川水系の砂利、荒目砂の生産を開始。
昭和 40 年 3 月	荒川河川砂利の採取禁止に伴い民地陸砂利開発に移行。
昭和 46 年 2 月	建設省の意向に従い工場を現在の埼玉県熊谷市大麻生 1 2 3 6 番地に移転、月産 7 万トンの現工場を建設。
昭和 47 年 2 月	本社を東京都千代田区飯田橋 4 丁目 1 番 1 0 号（越智産業第 2 ビル）に移転。
昭和 49 年 4 月	生コン販売を開始
昭和 52 年 1 月	生コン用碎石 20-05 の生産設備完成。コンクリート用 25 ミリ砂利、荒目砂、20-05 碎石を一貫生産。
昭和 54 年 5 月	増資により資本金 2 千万円となる。
昭和 61 年 4 月	ユニオンセメント（現太平洋セメント株式会社）の特約販売店となりセメント並びにコンクリート二次製品、 その他建設資材の取扱いを開始。
平成 1 年 5 月	創業社長越智喜三郎退任、越智耕作が代表取締役社長に就任。
平成 5 年 5 月	越智耕作が代表取締役会長に、川上英雄が代表取締役社長に就任。
平成 7 年 12 月	子会社草加コンクリート株式会社を吸収合併。
平成 8 年 7 月	越智産業株式会社より大麻生給油所の営業譲渡を受け、 株式会社ジャパンエナジー（JOMO）の特約店として、石油製品並びに自動車用品の販売を開始。
平成 9 年 5 月	越智耕作が名誉会長に就任。
平成 12 年 5 月	川和卓が代表取締役社長に就任。
平成 14 年 1 月	営業部を埼玉県大里花園町荒川 3 5 番地 第一石産運輸株式会社埼玉事業部内に移転。
平成 14 年 5 月	越智良幸が代表取締役社長に就任。
平成 16 年 7 月	本社を東京都千代田区飯田橋 2 丁目 2 番 1 号（越智産業第 1 ビル）に移転。現在に至る。
令和 2 年 5 月	越智 良幸 が代表取締役会長に、越智 康喜 が代表取締役社長に就任。